

「健康経営優良法人 2025 大規模法人部門」の認定について

本会は、令和7年3月10日に経済産業省より健康経営の顕彰制度「健康経営優良法人 2025 大規模法人部門」の認定を受けました。

健康経営優良表彰とは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の取組が優良な団体などを「健康経営優良法人」として顕彰する制度であり、経済産業省、健康経営優良法人認定事務局が制度設計を行い、日本健康会議が認定しているものです。

本会は、農業と地域社会に根差した協同組合の一員として、J A綱領を基本理念に据え、持続可能な北海道農業・安心して暮らせる豊かな地域社会・J A経営の確立への貢献を基本使命に掲げています。

基本使命を実現するためには、全ての職員がその能力を最大限に発揮できるよう、心と身体がともに健康で、活力に満ち溢れる職場づくりが重要であり、「第6次中期計画（令和7～9年度）」において「人的資本経営の実現」、並びに「人事労務基本方針」において「健康経営の実践」を定めています。

また、令和6年11月開催の第31回J A北海道大会で決議された議案第2号においても「J Aの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立※」が掲げられています。

本会では、平成30年の「健康企業宣言」に続き、令和6年9月に「健康経営宣言」を制定し、代表理事会長を健康経営推進責任者として、職員の健康保持・増進に繋げる諸施策に取り組んでおります。

今回の「健康経営優良法人 2025 大規模法人部門」認定を受け、引き続き、健康経営を推進してまいります。

※基本目標2-4 事業継続に必要な人材の確保と定着化…北農健保組合等と連携し、職員の健康維持・増進に向けた健康経営の実践に取り組む。

